

集落支援だより

No.4



今回はお休みで・・・

問い合わせ：岩国市中山間地域振興室

集落支援員 金丸 恵子

電話：0827-29-5015



長年にわたり郵便集配受託者として郵政事業を献身的に支えてこられた端島自治会長の亀田さんに対し、岩国郵便局長より感謝状が贈られました。

亀田会長、これからもよろしくお願いします！

また、8月27日NHK「離島で発見！ラストファミリー」に、亀田会長のご家族や島に移住して来られた星野さん達と出演され、端島の魅力やご自身の生き様をユーモアたっぷりに語られました。

高川学園サッカー部員柱島合宿

－8月21～22日－

横山隊員の呼びかけで、高川学園サッカー部 3年生41人が清掃活動、竹林伐採に若い力を爆発させました。彼らの先輩でもある横山隊員の指導の下、SDGsの身近な取り組みとして行われました。活動を終えた後は魚釣り、遊泳とシーライフもしっかり楽しみました。



【お知らせ】

※9月2日（土）「元気創出！どこでもトーク in 柱島」が開催されました。

村岡県知事や福田市長が柱島に来られて、意見交換を行いました。

次回の集落支援だよりで詳しい内容や島民の方々とのふれあいの様子をお知らせします。

※9月22日（金）9:00～10:30

県の農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーを講師に迎え、柱島共用会館で、「イノシシ被害を防ぐための講習会」を開催します。まだ、席に余裕がありますので、参加して下さいね！



8月22日（火）、岩国市役所に研修にきている大学生2人が、離島の実態を視察するため、柱島を訪問しました。この日は、9月2日に開催されるイベントに向けて、島民の方や、高川学園の生徒が漁港周辺の草刈りなどをされていたので、学生2人とともに、供用会館の窓や床、トイレなどの清掃を行いました。岩田出張所長からは、建物全体が明るくなったと、お褒めの言葉を頂きました。

午後からは、陸奥記念碑や柱島小中学校、ひじき加工所など、柱島の歴史や文化を見学しましたが、学生の1人は、母親が若い頃に柱島小学校に2年間勤務されていた経緯があるとのことから、「今日は特別な柱島訪問となりました。」と話していました。お母さんのルーツが知れて良かったですね。



7月20日（木）県の農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー松本さんと端島、柱島のイノシシ被害を見て歩きました。これはイノシシ被害を防ぐための講習会を開催するのに先立ち、実際の被害状況を把握するためです。

市の農林振興課の方も同行し、この冬に予定されている、猟友会によるイノシシ駆除についての話し合いも行いました。

9月22日の講習会では、電気柵設置のポイントや注意点などを県のアドバイザーがわかりやすくお伝えする事になっています。

支援だより No2 より



雄木の実が「イヌビワコバチ」のアパートに！



この樹木は**イヌビワ**と云います。
ビワの実？小さなイチジクに見えるけど、
と思われた方もいるのでは…
在来のイチジクの仲間です。
雌木の実はとっても甘いおやつに！
残念ながら雌木はめったにありません。

支援だより No3 より



この蔓植物は**ハスノハカヅラ**と云います。
一般に葉の柄は葉の縁から出ていますが、
これは葉っぱの真ん中から出ています。
ハスの葉っぱと同じですね！
鹿には嫌われているようで、宮島には猛毒の
シキミとこの植物が大手をふっています。